

ご挨拶

～ 新入生の保護者の皆さまへ～

新入生の保護者の皆さま、この度はご入学おめでとうございます。

阪南大学後援会を代表し、後援会会長として心よりお祝い申し上げます。

さて、後援会は、学生の保護者の代表として、学生の活動にさまざまな支援を行うための組織で、その目的達成に向けて大学と連携し、保護者の皆さまからの後援会費によって、その運営がなされています。そして、後援会には「家庭と大学をつなぐ接点」としての重要な役割があります。この役割を担うためにも、後援会が大学・学生・家庭との距離をより近づける活動を、積極的に継続してまいりたいと考えています。

その一環として、後援会では保護者の皆さまを対象とした広報活動を積極的に行っています。今回ご案内するメールマガジンでは、大学の最新情報を発信し、保護者の皆さまが日頃興味をお持ちの内容や、大学として知っておいてほしい重要な事項をピックアップしてお伝えしています。ご登録いただいた保護者の皆さまからは、「その時期に応じた大学での行事や、学生のリアルな様子が手元でわかり、子供との

コミュニケーションにも大変役立つ」とご好評をいただいております。自立を促しながらも見守ってほしいと思う保護者の皆さま、この機会に是非ご登録ください。

大学も2015年に創立50周年を迎えましたが、後援会も今年度で発足してから節目の20年目を迎えます。この節目にあたり、今後は各種事業の拡充を図るとともに、阪南大学ホームページにある「後援会」ページの刷新や冊子版の「阪南大学後援会会報誌」の刊行により、保護者の皆さまに有益な情報を掲載してまいりますので、こちらもご期待ください。

阪南大学と後援会が手を携え、学生のために、大学のために大きな発展を遂げることこそ、大学の社会的評価にも繋がり、大きな飛躍に結びつくものと考えております。

今後とも、保護者の皆さま方のご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



阪南大学後援会会長
甲斐 和弘

